



2012~2013年度 ウィークリーレポート

Weekly Report

国際ロータリークラブRI会長テーマ
RI会長 田中 作次

奉仕を通じて平和を

真岡ロータリークラブ会長テーマ
真岡ロータリークラブ会長 石田 順一ロータリーを学び
元気なクラブを作ろう

2013.1.24 No.2641

国際ロータリー第2550地区
真岡ロータリークラブ司会
点鐘
ロータリーソング
ビジターSAA 金子正男君
会長 石田順一君
それでこそロータリー
真岡西RC 久万 澄勇様

会長挨拶

きょうのプログラムは、変更になりましたので、時間調整のため会長挨拶を長くと指示が出ましたので、たっぷりお話をさせて頂きます。今日のお話は、宮中ことばについてご紹介させて頂きます。日本人なら誰でもが知っている言葉「おみおつけ」は、実は「宮中ことば」なんです。庶民の間で「つけ」はお吸い物や味噌汁を意味していたのですが、宮中ではここに丁寧語の「お」をつけて「御つけ」と呼ぶようになりました。しかし、その言葉を多用していると丁寧さが薄れてしまい、そこに「御」をあと二つ追加して「御御御つけ」(おみおつけ)となったようです。それ以外にも「おしゃもじ」「おじや」「おむすび」などは全て宮中ことばが一般語になったことです。「宮中ことば」は、今からおよそ600年前の室町時代初期頃から、京都御所の中で、天皇の側に仕える女官によって使われはじめた独特な言葉です。正式には「御所ことば」とか「女房(じょうぼう)ことば」もしくは「女中(じょちゅう)ことば」などと言われています。京都御所の中でも、天皇の生活空間は「お内儀(おないぎ)」と呼ばれ、天皇以外は男子禁制とされた特殊な場所でした。御所ことばはその特殊な空間で生まれたのです。女官には厳格な序列があったため、目上、目下の階層意識が強く、場面によって言葉を使い分ける必要がありました。また天皇に対しては最上級の言葉を使う必要があります、天皇に差し上げる食べ物や、着物などに丁寧語の「お」を多用する傾向があります。たとえば、筆を「お筆」、粥を「お粥」といいます。そして、自分の足は単に「あし」、天皇や目上の人のは「おみあし」とい、また普通の疊は「たたみ」御所の疊は「おたたみ」といって区別しました。また、宮中では俗世間の言葉を優雅な言葉に言い換える傾向があります。たとえば、「お金」のことを口にするのははしたないという考え方あり、お金のことを「おたから」と言い換えました。その他にも、物を買うことを「こしらえる」値段が高いことを「むずかしい」などといい「買う」とか「高い」といった表現を避けるのです。そして、天皇は一年中正月状態であることが義務づけられていることから、御内儀で縁起の悪い言葉を使うことはご法度でした。そのため、血のことを「あせ」切ることを「そろえる」鳥獣が死ぬことを「おちる」というように言い換えます。これらを忌詞(いみことば)と言うそうです。女官たちの言葉遊びによって、次々新しい言葉が作られていきました。梅干を表面にシワがあるので「おしわもの」そうめんのことを、するときの擬音語から「お冷のおおずる」また蛸(たこ)のことを「た」がつくもの、という意味で「たもじ」豆腐は白くて平らで壁に似ているので「おかべ」というように、御所ことばには趣がありました。



MU会場案内

月曜日

宇都宮90 東武ホテルグランデ
小山中央 思水荘

火曜日

真岡西 グランドホテル静風
宇都宮東 ホテルニューアタヤ

水曜日

益子 益子カントリー
しちつけ 石橋商工会館

木曜日

宇都宮西 東武ホテルグランデ
宇都宮北 宇都宮グランドホテル

金曜日

小山東 ヴィラ・デ・マリアージュ
小山

会長 石田 順一

幹事 宇賀神 裕一

会報委員 柳 浩雄・大越 正和・中村 友宣・豊田 光弘

事務局

〒321-4305 栃木県真岡市荒町1203(真岡商工会館内)

TEL.0285-84-2511 FAX.0285-84-2510 e-mail:rc-moka@i-berry.ne.jp

sweet.ocn

小林勇一郎君	現況報告書には、環境計量士と記載されております。たぶん皆さん分からないと思います。仕事内容としては、特定施設等がある工場ですと工場排水、あるいは大きなボイラーがある先ですと大気汚染防止法にて排出している大気について、毎月検査して確認しなければいけないと言うことになっており、そこで有害物がないかどうか調べる事がメインの仕事であります。水・大気・土壤(汚いものが土壤に捨ててないか汚染されてないかどうか)などの調査・分析をやっている会社であります。また、労働者に対する作業環境(粉塵がどうか・騒音がどうか)の測定や薬品の販売(工業薬品)の販売もしています。会社の名前がハヤテ工業と皆さん製造業と思われてしまします。創業当時は、排水施設の設計・施工等をすべて行ったということで工業と会社名を付けたのですが、現在設計施工については行っておりません、排水施設の管理については行っています。	市村 忠男君	のですが、最初に出てくるのが表題部、その次に出てくるのが甲区・乙区で最初の表題部が私の仕事であります。甲区・乙区が司法書士さんの仕事、私の仕事は皆様の持っている不動産(土地・建物)現況を明確に把握し帳簿に反映させる。これが、官公庁の公示においてもそれが反映される。建物の場合は表示登記と言って、最初に現場を見てそれを帳簿に反映します、その後保存登記をするのが司法書士さんの仕事です。
伊藤 俊之君	職業分類においては、一般労働者派遣業と登録させていただいておりますが、半々に仕事をしております、もともとのメインは電気集塵機といつて排ガスを出さなくするための集塵設備の電気の製造・補修・点検、生活排水や工場排水の廃水処理をする側の電気設備であります。	武田 光正君	建物を建てた時また土地の売買、または不幸にして離婚に伴う財産分与他人に替える時権利書を作るのが主な仕事、会社を作ったり・会社を止めたり・役員を変更したり・目的を変更したり会社関係の税務を除く登記関係が全般的なものになります。後は、供託(実質的に今はほとんどない)簡易裁判所における訴訟代理権約10年前にいただけのようになつたので、手続き的なものを行っている。後は来ていただいて、話を聞かせていただき、私の区分かそうでないか判断します。
淡路 晃君	自動車部品・トラック部品おもにエンジン他自動車部品の熱処理を行っている。熱処理と言うのは基本的に2種類があります、まず一つが最終熱処理最終的に部品になるうえで強度・硬度を高めるいわゆる焼き入れと言う作業、当社でやっているのは中間熱処理というもので専門的な呼び方で言うと焼きなましと言われています。鉄というものは組織によって色々な形を見せて行く、組織が均一化されていないと最終的に焼き入れを行った時に割れが生じる恐れがある、ですから組織の均一化を図る焼きにならないと、あとは鉄を加工しやすくする焼きなまし。今うちの工場には5基熱処理を出来る設備がありまして、一回の処理時間は10分～20分、温度は700度から850度まで時間は14時間から長いもので24時間。この業界は自動車業界に影響されるところが大きく、リーマンショックの後だと震災の後サプライチェーンの寸断と言うもので、波のある業界受注もこの前のタイの洪水がありました、そういうものがあると極端に受注が減る波の中でいかに収益を上げて行くかまた、業態の変化にいかに対応していくかが課題である。	杉村 久夫君	税理士です、今確定申告期が個人の場合には、3月15日までと言うことでこれから忙しくなってくる商売であります。個人の事業主と会社(法人)を申告をさせていただいております。従業員もしくは私が毎月会社ならびに事業所にお邪魔して、伝票および帳面を整理しまして一年間總めて決算を組んで報酬をいただく。10年或いは右肩上がりが続いた頃は、節税ということで大変重宝がられましたが、今は黙っていても7割以上が赤字という状況でありますので、いかに会社を存続させるか息子さんあるいは後継者に継承するかと言うことが大きな关心事になっているところが多い。それと、相続あるいは贈与税のことがある、できるだけ早く手を打つべき、早ければそれに越したことはない。贈与税と言うのは相続税の前払いという考え方で、たとえば亡くなつてから計算したら相続税が1,500万円掛かりました、それが10年前から準備して贈与税を計算したら500万円で済みましたというのが、実際可能である。準備をしていただければと思います。
齊藤 敏彦君	プラスチックの成型品といいまして、金型に溶かした樹脂を流しまして製品をつくりっております。皆さん見て一番分かりやすいものは、冷蔵庫扉を開けますと透明の卵入れがあつたり、透明の棚があつたりそれを当社でやらさせていただいている。	岡部貞一郎君	私の職業は薬剤師ですから、薬局経営です、薬局経営も他の商売と同じで大型店の羽振りがいい、薬局の一般薬品が売れなくなっていますということはドラックストア等が増えました。一般家庭の方々が他の物を買い物をしながら薬品を買ってしまうそういう関係で薬屋では一般的な医薬品は販売が少くなりました。代わりに調剤が医薬分業で、個人の薬局は調剤で生き延びているのではないかと思われます。一般薬品の通販が流行っています、ごく最近、厚生労働省がインターネットの販売を許可いたしました。そのような販売が現在大きな時代に成っている。
中川 宏行君	主にビルのメンテナンスが半分と空調機設置工事・メンテナンス・修理全般をやらせていただきております。一番身近な修理屋さんと言ふことで会員の方からもお声をかけていただけて幸です。	皆さんが今、話されたのは各論であります、私が考えるのはロータリークラブはひとつの知能集団と考えられる、今お話をされたことを細かく分類しリストアップしそのような事は、この人に聞けというように一步進めていただければ今日の話は生きてくるのではないか、また今日発言されなかつた方々の職業とか知識とか大いに活用していただければ有難いと思います。	
久保 賢司君	この時期ですと、土曜日曜関係なく朝5時・6時から電話がかかって、水道管が破裂したとか、ボイラーがパンクしたとかで困っている時もあります。土日ですと、どうしても資材がそろわないとか、問屋が休みなのでその日に何とか修理したいと思っているのですがこの時期は治らない時が多々あります。ユニットバス・システムキッチン・浴槽・ボイラーその他水回りに関しては、皆様のニーズに応えられるよう頑張っております。	本日のスマイルボックス	
海老原 均君	土地家屋調査士とは登記簿謄本を取ってもらいますと分かる	会員	12,000円
		ビジター	0円
		米山	0円
		その他	0円
		本日合計	12,000円
		累計	1,448,550円

平成25年2月の真岡ROTARY

1 2 (3) 4 5 6 7 8 9 10 (11) 12 13 14 15 16 (17) 18 19 20 21 22 23 (24) 25 26 27 28

誕生日祝
結婚記念日祝

例会

例会

例会

本日のプログラム

1/31 (木)
外部卓話
林 覚乗氏 講演会より
『人の心に灯をともす』

例会の出席はロータリアンに課せられた最低の責任

在籍 54 名		出席免除3名(資格者0名+有理由者3名)				
例会日	出席義務	事後MU	出席	欠席	出席率	月間出席率
補正後 1月10日	52	1	47	5	90.4%	
本日 1月24日	52	—	40	12	76.9%	

例会欠席はAM11:00までに必ず TEL 0285(84)2511 FAX 0285(84)2510 にて事務局までお知らせ下さい。

次回のプログラム

2/7 (木)
誕生日祝
結婚記念日祝